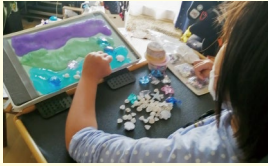


表紙のことは

宇野澤 実里 「一期一会」



スライム（ジェル状粘土）や貝殻のおもちゃを並べてつくりました。筋疾患のため、手を動かすの間でも大変。でも、遊びながらいつの間にか完成しました！

手が届きやすいように、少しななめにしてつくっているの、スライムもちょっとずつ混ざり合っています。

何気ない今日はそのとき限り。この作品も同じものはつくれず、次はまた違った新しい作品になります。

人との出会いやその日のことを大切に、つくった人とも一緒に思い出して語り合えるような作品にしました。
(母)



今月の作品

本コーナーでは、表紙にご応募いただいた作品の中から毎月1点をご紹介します。



東 房代 「蛍」

昔むかしの思い出を、貼り絵にしました。使い終わって捨てられていくティシュペーパーの空き箱には、たくさんのカラーがあるのに気づき、貼り絵にすることを思いつきました。大昔、父に連れられて行ったホタル狩り、田んぼのあぜ道のあちこちにホタルが飛び立つのを見て、ヤァヤァ言って楽しかった思い出があります。今も昔も変わらないなと思いながら、空き箱の中からホタルのカラーを選びました。今後もしいろいろな貼り絵をつくって楽しんでいこうと思います。